

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

②事業者情報

| | | | |
|--------|-------------------------------|-----------|--------------|
| 名称： | そうか光生園 | 種別： | 障害者支援施設 |
| 代表者氏名： | 矢作浩之 | 定員(利用人数)： | 50 名 |
| 所在地： | 〒 340-0001 埼玉県草加市柿木町1215-1 | TEL | 048-936-5088 |

③評価実施期間

令和3年6月10日（契約日）～令和3年11月22日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

①利用者の高齢化・重度化に対して注力した取り組みがなされています

利用者の高齢化・重度化は近年の大きな課題となっており、入浴・睡眠支援等についてIOT活用やハードの更新により対応を図っています。また新型コロナウイルスの影響による活動量の減少に対しても利用者が向上への意識をもてるようプラン立案と支援実施にあたっています。特に歯科診療所が併設されている利点を活かし社会資源が集結した嚙下機能向上への取り組みは、先進的かつ多様な角度による支援を実現しています。

②利用者のルーティーンと選択を基にした支援により「利用者本位の生活」を実践しています

利用者の権利擁護に対しては接遇・行動等施設独自のチェックや研修を実施しており、利用者の意向把握に対してもアンケートの実施、補助具等を使用したコミュニケーションがなされ食事の選択メニュー、クラブ活動等の取り組みに反映されています。本事業所が実践する「その人なりのルーティーン」・「利用者が選択すること」を基にした支援は、「生活の中で利用者の権利を擁護する・声なき声に耳を傾けるとは具体的にどのようなことをすれば良いのか」ということに回答を与えています。

③ホームページからは事業所の多様かつ工夫した取り組みを確認することができます

ホームページには「ニュースリリース」欄が設定されており、職員日記により事業所の活動や取り組みが紹介されています。コロナ禍にあつての工夫した外出支援、利用者の製作物、オセロ将棋大会等イベント、事業所内研修が紹介されており、本事業所の多様な取り組みを理解するツールとなっています。またコロナ禍で外出が自粛されるなか、ICTを活用して草加の夏祭りの風景を中継するなど工夫した取り組みもなされています。

◇特にコメントを要する点

毎年度重点目標を定め、具体的数値目標を明確にしたうえで、運営の改善を図っています。人材確保等の課題を認識しており、本評価を通じても下記の目標を抽出しています。

- 水害時の垂直避難方法の考察と環境分析
- 老朽化対策と更なる環境整備：冷暖房、冷温水器
- ICT導入に向けての準備と職員への教育
- ウィズコロナにおける利用者の活動・ボランティア等の受け入れの考察と実施

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

利用者に安全安心で快適な生活環境を提供し、地域共生社会の実現に向け取り組んでまいりました。第三者評価の結果を踏まえ、今後も「利用者の高齢化・重度化」「施設整備やICTの活用」「ウィズコロナ」等、様々な課題について、職員全員がそれぞれの立場で理解し、継続的な取り組み、改善ができるように努めてまいりたいと思います。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり